＜様式１＞　管理運営状況評価書

：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　② 福祉施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川市大東児童館	担当課名	こども政策課	担当係	こども政策係

区　分		内　容　・説　明
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市児童館条例
	(2) 施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
	(3) 施設が有する設備・機能の概要	集会室（49.74㎡）、遊戯室（51.73㎡）、図書室（51.73㎡）、事務室（84.36㎡）、倉庫(2)（7.59㎡）、 湯沸かし室（7.18㎡）、多目的ホール（157.97㎡）、倉庫（24.13㎡）、ボランティアボランティア室（22.47㎡）、 会議室(1)（13.00㎡）、会議室(2)（13.20㎡）、相談室（17.10㎡）
	(4) 施設建設年度	昭和６１年度
	(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ｉｂ
	(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	令和８年度　漏水防止改修工事 令和９年度　館内照明LED化改修工事
	(7) 指定管理者名	中部ビル保善株式会社
	(8) 指定期間	令和3年　４月１日から　令和8年　３月31日まで
	(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　令和2年度　～　令和7年度　限度額：　2館一括　95,365千円
	(10)施設の管理運営形態	① 指定管理料のみで運営
	(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。
	(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。
	(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の２第７項による提出義務
	(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和７年度

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	20,000	20,000	20,000	15,000	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	13,901	15,219	15,881		
	内訳（施設・設備ごと）	児童館	13,901	15,219	15,881		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		717	662	661		
	(3) 運営日数		289	290	290	290	
	(4) 運営人員	① 正規職員					※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	4.0	4.0	2.0	2.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	8,357,751	8,523,597	8,882,085	9,010,000	
	② 印刷費	0	0	0	0	
	③ 通信費	125,680	119,255	123,038	100,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	79,892	54,614	61,075	55,000	
	⑤ 借上料	208,404	208,404	208,404	500,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	1,003,354	1,023,284	1,009,548	150,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	191,761	153,116	218,040	149,000	
	小　計	9,966,842	10,082,270	10,502,190	9,964,000	
	対前年度増減率		1.2%	4.2%	−5.1%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	0	0	0	0	
	② 修繕費	120,000	111,481	120,000	100,000	
	③ 光熱水費	0	0	0	0	
	④ 燃料費	11,930	12,522	12,149	10,000	
	⑤ 清掃費	75,316	97,676	120,050	85,000	
	⑥ 保守点検費	0	0	0	0	
	⑦ その他（施設消耗品等）	439,736	458,121	234,922	400,000	
	小　計	646,982	679,800	487,121	595,000	
	対前年度増減率		5.1%	−28.3%	22.1%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		10,613,824	10,762,070	10,989,311	10,559,000	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		93.9%	93.7%	95.6%	94.4%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		0	0	0		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		0.0%	0.0%	0.0%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料	9,497,400	9,497,400	9,497,400	
収支差額　(a)－(b)	▲ 9,497,400	▲ 9,497,400	▲ 9,497,400	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【 (a)－トータルコスト】				
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）				

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	182,740	284,960	263,360	
(b) 自主事業の支出	255,079	337,125	585,918	
収支差額　(a)－(b)	−72,339	−52,165	−322,558	
(c) その他事業の収入	38,792	6,553	0	
(d) その他事業の支出				
収支差額　(c)－(d)	38,792	6,553	0	

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	−1,149,971	−1,310,282	−1,814,469	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－ トータルコスト
対前年度増減率		13.9%	38.5%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	2	【達成できていない点・主な課題】 ・建物の老朽化により雨漏り等が生じており、可能な限り修繕等に努めているが、安心・安全・快適な施設空間の提供という観点では課題がある。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き、予算は限られているが、より安心・安全・快適な施設空間の提供ができるよう、修繕やよりよい管理運用に継続的に取り組んでいく。
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90.0%	100.0%	3	
B　サービス内容の満足度	90.0%	99.0%	3	
C　従業員応対の満足度	90.0%	99.0%	3	
D　施設安全対策の満足度	90.0%	99.0%	3	
E　美感・清潔感の満足度	90.0%	99.0%	3	
F　施設の利用者数	20,000人	15,881人	1	【達成できていない点・主な課題】 ・実績率として88.1%。 ・こども出生数の激減（H28_1,002人⇒R7_641人 36%減 ）が続いており、利用者の母数も比例して減少している。また、保育ニーズの高まりにより就園年齢が早まっており、幼児の利用が減少傾向にある。 ・情報発信の要であるSNS等のフォロワー数が伸びておらず、呼び込み、周知不足。 ・たまり～なの「mirocco」をはじめ、近年近隣市で整備が進む児童館・こども館へ利用者が流れている。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・遊具の入れ替えや、SNS等での広報や情報発信を強化する（近隣市の新しい施設との棲み分け・特色を発信する）。来館者の保護者向けにSNS等を紹介して登録するよう呼びかける。

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	【達成できていない点・主な課題】 ・主な利用者である子育て親子や小中学生から利用料等の徴収を行わないため、収支差額が赤字となっているが、当該施設は健全な児童育成の観点から、無料で使用できることが必要な施設であると考える。老朽化に伴う修繕箇所が多く委託料が増加、指定管理者が負担・対応しており、施設管理者（市）からの予算配分がないため。
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設や設備の老朽化が進んでいる。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・施設の劣化や漏水の影響もあるが、職員の中で、常に安全対策について考え、話し合い、危険な箇所や遊具の点検を心掛けている。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	2	・地域の団体、関係施設と連携を取りながら、地域に根差した児童館活動を実施している。地域と行政を繋ぐ役割も果たしていくように努力している。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	・こどもたちにとって、より魅力と親しみが増すような児童館となるよう、建物管理及び事業運営に努めていただくとともに、利用者数も年間目標が達成できるような施設管理が期待される。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

24 ／ 33

Ⅴ　その他自由意見